

報道関係者各位
プレスリリース

2010年10月6日
在日ドイツ商工会議所

「ドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京」設立記念イベントを開催 ～学術研究の国際化と日独の連携強化を目指して～

- ・ドイツの学術研究機関および研究開発重視のドイツ企業を一つに束ね、総合窓口となる新たな組織を立ち上げ
- ・学術研究の国際的ネットワークの構築と日独の学術・産業界の包括的な交流促進
- ・ドイツ外務省とドイツ連邦教育研究省が後押し
- ・設立記念イベントでは、ハラルド・ツアハウゼン氏(ノーベル生理学・医学賞受賞)と吉川弘之氏(科学技術振興機構)が基調講演

本日、「ドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京(DWIH 東京)」設立記念イベントとして、「日独 科学・イノベーション フォーラム 2010」を六本木アカデミーヒルズにて開催いたしました。

新たな組織「ドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京」

「ドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京」は、ドイツ外務省とドイツ連邦教育研究省の構想と協賛のもとに、ドイツの研究機関と研究重視の企業が結集し、ドイツ大学学長会議と在日ドイツ商工会議所が中心となって日本で新たに立ち上げた組織です。

「ドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京」は、日独の研究機関、大学、企業、さらには学術研究に興味を持つすべての人々のための窓口となる組織です。同時に協力機関の活動をサポートし、補足する役目も担っています。具体的には、新たなホームページの開設などを通して日独の学術研究に関する各種情報を提供し、また協力機関と共同でさまざまな催しを行います。

在日ドイツ商工会議所はこれまでも、ドイツ学術交流会の協力を得て、革新的なドイツ企業12社と共にドイツ・イノベーション・アワード「ゴットフリート・ワグネル賞」を創設し、日本の若手研究者を支援してきました。今後は、同アワード事務局も「ドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京」のもとで活動し、日独の国際的産学連携・学術交流をさらに推進していきます。

設立記念イベント「日独 科学・イノベーション フォーラム 2010」

「ドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京」の初めての大きな活動が、本日開催の「日独 科学・イノベーション フォーラム 2010」です。ハラルド・ツアハウゼン氏(2008年ノーベル生理学・医学賞受賞)と吉川弘之氏(独立行政法人 科学技術振興機構 研究開発戦略センター センター長)の両氏

による基調講演の後、「知識源のグローバル競争における日独戦略的パートナー： 協力深化の展望と可能性」をテーマに日独の学術・産業界を代表する方々によってパネルディスカッションが午前中に行われました。午後は5つのテーマのワークショップに分かれ、日独の専門家により活発な議論が交わされました。

ドイツの対外学術政策

科学技術・イノベーション政策を重視しているドイツでは、2009年にドイツ外務省が「対外学術政策イニシアティブ」を発表し、学術研究の国際化と重要パートナー国との学術研究における協力関係強化に力を入れています。このイニシアティブに基づき、ドイツ外務省はドイツ連邦教育研究省と共に、東京(日本)、ニューヨーク(米国)、モスクワ(ロシア)、ニューデリー(インド)、サンパウロ(ブラジル)の世界5カ国においてドイツ 科学・イノベーション フォーラム(Deutsches Wissenschafts- und Innovationshaus = DWIH)の設立を後押ししています。気候変動や環境汚染、感染症の発生など地球規模の課題を解決するためには、学術研究における国際的な協力が必須となってきています。学術・産業界の国際的な交流を推進し、イノベーションを促進すると同時に、学術研究面での国際交流を通してパートナー国との相互理解を深め、世界の平和維持に貢献することを目指しています。

日本とドイツは1861年に修好通商条約を締結し交流を開始してから、来年で150周年を迎えます。学術界および産業界で共に世界をリードする両国の協力関係が一層強化されることを願っております。

<日独 科学・イノベーション フォーラム 2010>開催概要

【日 時】 2010年10月6日(水)9:30 - 17:00

(9:30 - 13:00 フォーラム、13:00 - 14:00 ランチビュッフェ、14:00 - 17:00 ワークショップ)

【会 場】 六本木アカデミーヒルズ(六本木ヒルズ内)

【主 催】 ドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京

【協力機関】 (アルファベット順)

アレクサンダー・フォン・フンボルト財団(AvH)、ドイツ財界アジア太平洋委員会(APA)、ドイツ研究振興協会(DFG)、在日ドイツ商工会議所(DIHKJ)、ドイツ学術交流会(DAAD)、フラウンホーファー研究機構(FhG)、ヘルムホルツ協会、ドイツ大学学長会議(HRK)、ライプニッツ学術連合(WGL)、ドイツ国立学術アカデミー レオポルディーナ、マックス・プランク協会(MPG)、ドイツ学術審議会

【協 賛】 ドイツ外務省、ドイツ連邦教育研究省

詳しくはホームページ(www.dwih-tokyo.jp)をご覧ください。

お問い合わせ先
ドイツ 科学・イノベーションフォーラム 東京
〒102-0075 東京都千代田区三番町 2-4 三番町KSビル 5F
在日ドイツ商工会議所内
Tel: 03-5276-8820 Fax: 03-5276-8733
E-mail: info@dwih-tokyo.jp
URL: www.dwih-tokyo.jp